

新卒・若者の採用ができる！ 採用力向上セミナー

Day
1

トークセッション

～ 就活の情報収集について ～

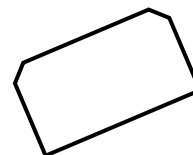
トークセッション

～ 就活の情報収集について ～

登壇者プロフィール

名前	①福王寺希美	②伊藤なな	③佐藤秀哉
所属	東京都内大学4年生 文学部人文社会学科社会学専攻	福島県内企業	東京都内企業
経歴	福島県出身、県外大学に入学 県外企業（東京都）へ就職予定	福島県南相馬市出身、 県外大学（社会学部 社会学科）卒業後、 県内企業に就職	福島県いわき市出身、 県外大学（法学部法律学科）卒業後、 県外企業に就職
県内・県外就職の理由	県内企業では自分のやりたい仕事や目指しているキャリア、10年後の理想とする自分の姿が叶えられない。	地元に戻りたいという思いがあった、そしてやりたい仕事が地元にあった。	田舎育ちで、キラキラな社会人生活を夢見て都内で就職をしたかった。

ファシリテーター



①

②

③

名前	①福王寺希美	②伊藤なな	③佐藤秀哉
就職活動の開始時期	本格的に始めたのは3年の1月	大学3年生の夏頃	大学卒業後、4月（内心、焦りあり）
企業選びの際の情報収集ツール	就職サイト(マイナビ)や企業HP、口コミサイト(エン就職やopenwork) 就活初期ではインターンや会社説明会といった「リアルな場」や四季報。	スマホでの情報収集：求人サイト、会社HP、採用ページ、SNS、口コミサイト、 リアルでの情報収集：合説、インターン	会社HP SNS 口コミサイト
情報収集ツールの使い分けについて	* 就活開始時期(3年生の1月)： 就活関連本(例：四季報)やインターン、会社説明会 * 志望する業界・企業が定まった場合： 求人サイト(例：マイナビ)や企業HP * 選考時期が近付いてきたとき： 企業のHPや口コミサイト	* 就職活動の初期段階： 気になる業界や職種のリサーチから始めその後、求人サイトを活用（企業探し）興味を持った企業は、企業HPやSNS、口コミサイトなどを通じて情報収集。 * 選考時期が近づいて： 志望度の高い企業だけでなく、選考慣れのために複数のインターンや他の業界の説明会にも参加	* 開始時は総合サイトで各企業の募集情報を確認 * 気になった企業はHP検索、HPから応募 * 口コミサイトは選考フローの確認のために使用。 * エントリーしてから説明会に参加
どのような情報で企業の「良い」を判断しますか？	* 採用HPの更新頻度やコンテンツの充実 * 企業の雰囲気分かるコンテンツ (例：様々な部署の社員インタビューや社内見学など) * 通常なら隠すような情報も明るみにしている(離職率や有休取得率など) * キャリアプランや研修・教育制度について事細かく分かり易い記載。	* 採用ページの内容が充実 * キャリアプランや先輩社員の声 * 口コミサイトの傾向 * SNSや企業HPの社員紹介	* HPの完成度、採用情報の豊富さ (先輩社員の声とか、仕事内容がわかるような情報) * 口コミサイトは気になる
どのような情報で企業の「悪い」を判断しますか？	* 口コミサイトの直近(5年以内)の口コミが悪い(特に新卒の方からの口コミ) * 企業HPがない、またはあっても更新頻度やコンテンツが少ない * 特定の部署ばかり取り上げたもの	* 採用情報の更新頻度 採用ページの情報が古かったり数年更新されていない場合は不安	下手にSNS（ティックトックとか）はやる必要はないと思う。
就職先を決定する際の重要視ポイント	「給料」「福利厚生」「仕事内容」 「研修・教育制度」「企業の将来性」	* 仕事内容 (自分の興味や、やりたいことに合っているか) * 勤務地（希望の勤務地で働けるか） * 成長環境 (若手にも裁量があるか、キャリアパスの明確さ) * 給与と賞与、業界と企業の将来性	* 会社規模、事業内容 * 勤務地、給料 * 会社の展望
「働くこと」や「働き方」に対して	「長く勤めること」よりも「自分の成長」に繋がる仕事がしたい	「働くこと」は自分の成長と可能性を広げる手段。特に若いうちは、できるだけ多くの経験を積み、仕事に全力で向き合うことで、自分の可能性を広げたい	自分の人生を豊かにするために働く。その仕事で社会貢献を実感したい。 自分のやっていることに誇りをもって働きたい。
「ワークライフバランス」に対しては、企業選びの際どの程度重視したか	最重要ポイントではない 将来がどの様になるか不確定であるため成長の見込みがあり、体力もある今のうちに稼げるだけ稼ぎ、経験を積んでおきたい(成長したい)	「仕事を通じて成長できる環境」であることを重視しつつも、ワークライフバランスにも目を向け、例えば残業時間の実態や有給取得率、離職率などを確認するようにしていた。	待遇や福利厚生はすごく大切だと思う。 従業員のことを考えてますよ！って伝えようとしてくれたら、それを信じようと思う。

トークセッション

～ 就活の情報収集について ～

Q1, 情報収集の「ツール」と「その使い分け」について

トークセッション

～ 就活の情報収集について ～

Q2, 情報の選別について

トークセッション

～ 就活の情報収集について ～

Q3, 情報の内容について